

2022 年度実施概要

学校名

気仙沼市立大谷小学校

採択活動名

海とともにマナンボウ

実施単元

単元名	学年	教科・領域
1. 海に親しむ集い	全校	行事
2. なつがやってきた・いきものとなかよし（おおやのうみであそぼう）	1 年	生活科
3. どきどきわくわくまちたんけん・生きものなかよし大作せん（海の生きもの） 大谷のいいところつたえよう	2 年	生活科
4. 地域の名人に学ぼう（ワカメ名人）	3 年	総合的な学習
5. エコプロジェクト～大谷の海の環境を守るために～	4 年	総合的な学習
6. 大谷の環境について考えよう 海の豊かさを知ろう	5 年	総合的な学習
7. 探ろうふるさと 考えよう未来の大谷	6 年	総合的な学習

取り組みの概要

<全校の活動>

【海に親しむ集い】（行事）

第1部…浜の清掃（生活ごみ・燃やせないごみ等）

第2部…砂の造形（縦割り班ごとに話し合ったものをつくる。）

地域の宝とも言える「大谷海岸」で、震災以来12年振りの全校行事として実施することができた。浜辺での清掃、造形活動を通し、地域のよさに気付くとともに地域への愛着を深めることができた。

<1年生の活動>

【なつだあそぼう（浜辺で遊ぼう）】（生活科）

大谷地区の磯（沼尻海岸）に行き、安全に気を付けながら遊びを通して様々な海の生き物に親しんだ。気付いたことを絵カードに表現した。

<2年生の活動>

【どきどきわくわくまちたんけん】（生活科）

【いきものなかよし大作せん（海の生きもの）】（生活科）

町探検の目的地の一つに沼尻海岸を入れ、様々な海の生き物に触れ合った。海に親しむだけでなく、海には多様な生き物が生息していることに気付くことができた。壁新聞にまとめ、学習発表会で保護者に発表した。

【大谷のいいところ つたえよう】（生活科）

NPO法人浜わらすの皆さんから震災以前の大谷海岸の様子や海を守る活動について話を聞いたり、平磯虎舞体験をしたりすることを通して地域のよさや地域の方々の思いや願いに気付くことができた。

<3年生の活動>

【地域の名人に学ぼう（ワカメ名人）】（総合的な学習の時間）

①オリエンテーション（担任によるワカメについての講話）

②ワカメの種付け見学と体験（前浜漁港）をした。

③生長の様子を見学（前浜漁港）後、持ち帰ったワカメを学校で観察した。

④ワカメの収穫見学（前浜漁港）をした。

⑤ワカメ養殖やワカメの生態等、疑問に思ったことについて情報を集めてまとめた。

- ⑥収穫したワカメを調理し、試食をした。
- ⑦分かったことを冊子にまとめた。

< 4 年生の活動 >

- 【エコプロジェクト～大谷の海を守るために～】（総合的な学習の時間）
- ①大谷海岸での清掃を通して、地域の自然環境に興味・関心を持った。
 - ②大谷海岸のごみについて追究した。
 - ③毎日の暮らしの中で、実践可能な環境保全対策について考え、実践した。
 - ④海の自然や環境問題に関心を持って調べ、保全について自分の考えや意見を持った。
 - ⑤分かったことを課題別グループ毎に模造紙にまとめた。

< 5 年生の活動 >

- 【大谷の環境について調べよう】（総合的な学習の時間）
- ①環境をよりよくする取組について関心を持った。
 - ②滝根川の水生生物調査をした。
 - ③大谷の産業について話し合い、漁業について調べる計画を立てた。
 - ④地元の日門漁港で漁船見学を実施した。漁業者から大谷の海や環境や漁業についての話を聞いた。
 - ⑤魚市場見学をし、気仙沼の漁業についての情報を集めた。
 - ⑥「大谷の漁業」の特徴や漁業者の仕事内容、環境をよりよくする取組について調べたことをスライド（ロイロノートを活用）にまとめた。

< 6 年生の活動 >

- 【探ろうふるさと 考えよう未来の大谷】（総合的な学習の時間）
- ①これまでの学習や「海に親しむ活動」から、よりよいまちづくりについて課題を持って調べた。
 - ②大谷地区の復興に携わる方から話を聞き、地域の方々の思いや願いに気付いた。
 - ③他地域のまちづくりについて調べた。
 - ④未来の大谷について考え、まちづくりについて提案した。（こどもサミット in 東北で発表）
 - ⑤これまで育てていた海浜植物を大谷海岸に植栽し、まちづくりに参加した。来年度の植栽に向けて、海浜植物の種を5年生と一緒に蒔き、まちづくりの思いや願いを引き継いだ。



【全校で浜の清掃と造形活動】



【4年生 大谷海岸のごみ調査】



【5年生 日門漁港にて漁船見学】